

# 新宮市の給与・定員管理等について

## 1 総括

### (1) 人件費の状況（普通会計決算）

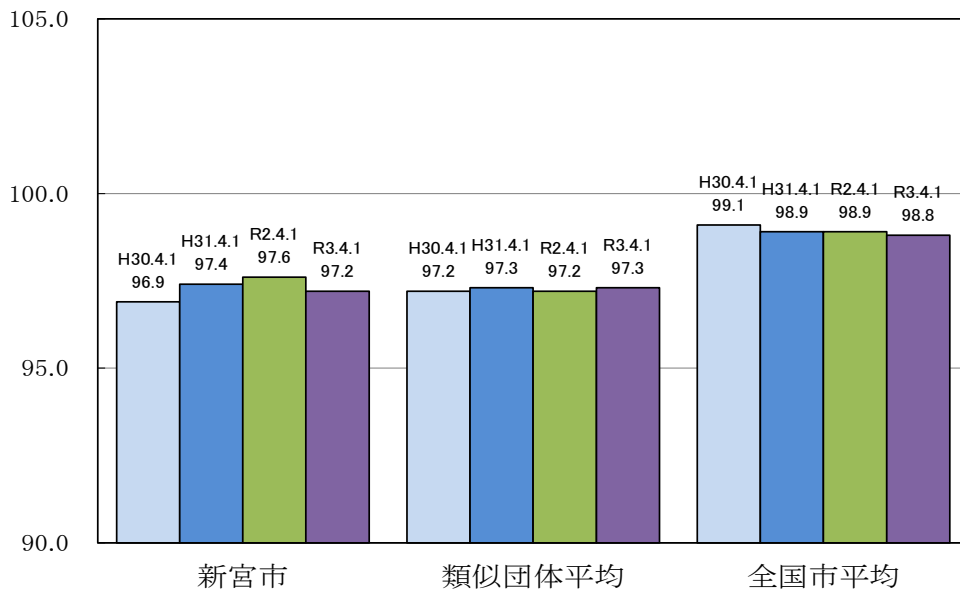
区分	住民基本台帳人口 (令和3年1月1日)	歳出額 A	実質収支	人件費 B	人件費率 B/A	(参考) 31年度の人件費率
	人	千円	千円	千円	%	%
2年度	27,843	21,880,381	1,404,248	2,911,035	13.3	15.5

### (2) 職員給与費の状況（普通会計決算）

区分	職員数 A	給与				(参考)一人当たり給与費 B/A	(参考)類似団体平均一人当たり給与費
		給料	職員手当	期末・勤勉手当	計 B		
	人	千円	千円	千円	千円	千円	千円
2年度	294	1,028,460	177,959	406,881	1,613,300	5,487	4,075

- (注) 1 職員手当には退職手当を含まない。  
 2 職員数は、令和2年3月31日現在の人数である。  
 また、任期付短時間勤務職員（再任用職員（短時間勤務））及び会計年度任用職員を含まない。  
 3 給与費については、任期付短時間勤務職員（再任用職員（短時間勤務））の給与費が含まれているが、会計年度任用職員の給与費は含まれていない。

### (3) ラスパイレス指数の状況



- (注) 1 ラスパイレス指数とは、全地方公共団体の一般行政職の給料月額を同一の基準で比較するため、国の職員数（構成）を用いて、学歴や経験年数の差による影響を補正し、国の行政職俸給表（一）適用職員の俸給月額を100として計算した指数。  
 2 類似団体平均とは、人口規模、産業構造が類似している団体のラスパイレス指数を単純平均したものである。

※ 令和3年4月1日のラスパイレス指数が、①3年前に比べ1ポイント以上上昇している場合、②3年連続で上昇している場合、③100を超えている場合について、その理由及び改善の見込み

#### (4) 給与改定の状況

新宮市は人事委員会を設置していないため記載を省きます。

#### (5) 給与制度の総合的見直しの実施状況について

【概要】国の給与制度の総合的見直しにおいては、俸給表の水準の平均2%の引下げ及び地域手当の支給割合の見直し等に取り組むとされている。

##### ① 給料表の見直し

[  実施 ] 未実施 ]

(給料表の改定実施時期) 平成28年4月1日

(内容) 一般行政職の給料表について、国の見直し内容を踏まえ、平均2%引下げ。

他の給料表についても、一般行政職給料表との均衡を踏まえて見直しを実施。

##### ② 地域手当の見直し

新宮市は地域手当の支給はありません。

##### ③ その他の見直し内容

単身赴任手当について、国と同様に見直しを実施(平成28年4月1日実施)。

## 2 職員の平均給与月額、初任給等の状況

### (1) 職員の平均年齢、平均給料月額及び平均給与月額の状況(令和3年4月1日現在)

#### ① 一般行政職

区分	平均年齢	平均給料月額	平均給与月額	平均給与月額 (国比較ベース)
新宮市	40.8歳	299,041円	366,194円	328,871円
和歌山県	43.2歳	324,048円	414,707円	363,010円
国	43歳	325,827円	—	407,153円
類似団体	42.3歳	312,617円	367,393円	338,564円

#### ② 税務職

区分	平均年齢	平均給料月額	平均給与月額	平均給与月額 (国比較ベース)
新宮市	35.3歳	262,900円	396,800円	358,700円
和歌山県	—	—	—	—
国	42.6歳	356,097円	—	432,622円
類似団体	38歳	282,345円	356,552円	301,924円

#### ③ 医師

区分	平均年齢	平均給料月額	平均給与月額	平均給与月額 (国比較ベース)
新宮市	40.2歳	549,100円	1,264,600円	711,100円
和歌山県	—	—	—	—
国	53歳	508,818円	—	843,232円
類似団体	43.5歳	615,470円	1,291,276円	751,711円

#### ④ 医療技術職

区分	平均年齢	平均給料月額	平均給与月額	平均給与月額 (国比較ベース)
新宮市	41.3歳	293,900円	515,500円	396,400円
和歌山県	—	—	—	—
国	—	—	—	—
類似団体	—	—	—	—

⑤ 看護・保健職

区 分	平均年齢	平均給料月額	平均給与月額	平均給与月額 (国比較ベース)
新宮市	43.4歳	321,600円	499,900円	422,900円
和歌山県	—	—	—	—
国	47.6歳	319,112円	—	357,517円
類似団体	42歳	304,862円	374,045円	320,540円

⑥ 福祉職

区 分	平均年齢	平均給料月額	平均給与月額	平均給与月額 (国比較ベース)
新宮市	38.9歳	277,200円	393,000円	368,600円
和歌山県	—	—	—	—
国	43.9歳	335,424円	—	385,774円
類似団体	40.2歳	283,329円	308,496円	293,432円

⑦ 消防職

区 分	平均年齢	平均給料月額	平均給与月額	平均給与月額 (国比較ベース)
新宮市	37.8歳	306,600円	453,900円	406,100円
類似団体	38.7歳	298,231円	361,251円	326,517円

⑧ 教育職

区 分	平均年齢	平均給料月額	平均給与月額	平均給与月額 (国比較ベース)
新宮市	37.2歳	254,800円	341,300円	262,243円
和歌山県	40.2歳	342,836円	387,230円	—
国	—	—	—	—
類似団体	39.3歳	287,623円	310,645円	—

(注) 1 「平均給料月額」とは、令和3年4月1日現在における職種ごとの職員の基本給の平均である。

2 「平均給与月額」とは、給料月額と毎月支払われる扶養手当、地域手当、住居手当、時間外勤務手当などのすべての諸手当の額を合計したものであり、地方公務員給与実態調査において明らかにされているものである。

また、「平均給与月額(国比較ベース)」は、比較のため、国家公務員と同じベース(=時間外勤務手当等を除いたもの)で算出している。

(2) 職員の初任給の状況（令和3年4月1日現在）

区 分		新 宮 市	和 歌 山 県	国
一般行政職	大 学 卒	182,200円	188,700円	182,200円
	高 校 卒	150,600円	154,900円	150,600円
税 務 職	大 学 卒	182,200円	—	—
	高 校 卒	150,600円	—	—
医 師 職	大 学 卒	305,800円	—	—
	高 校 卒	—	—	—
医療技術職	大 学 卒	188,400円	—	—
	短 大 卒	166,400円	—	—
看護・保健職	看護学校卒	200,700円	—	—
	准看護学卒	165,300円	—	—
福 祉 職	短 大 卒	163,100円	—	—
	高 校 卒	150,600円	—	—
消 防 職	大 学 卒	208,600円	—	—
	高 校 卒	169,900円	—	—
教 育 職	大 学 卒	182,200円	210,800円	—
	短 大 卒	163,100円	—	—

(3) 職員の経験年数別・学歴別平均給料月額状況（令和3年4月1日現在）

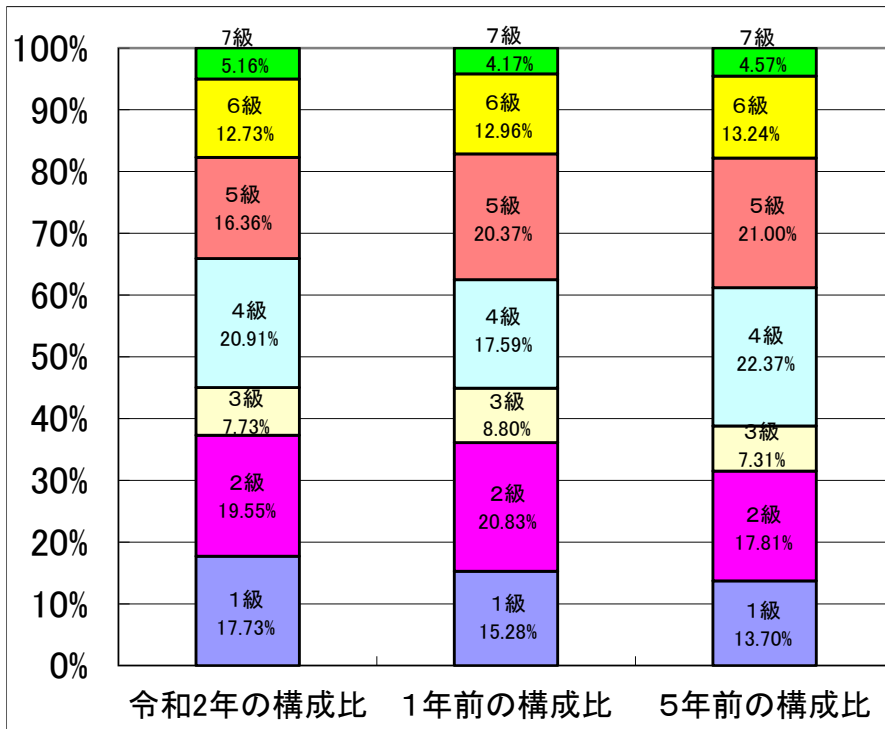
区 分		経験年数10年	経験年数15年	経験年数20年
一般行政職	大 学 卒	264,700円	308,100円	330,900円
	高 校 卒	245,400円	269,400円	308,100円
税 務 職	大 学 卒	264,700円	308,100円	330,900円
	高 校 卒	245,400円	269,400円	308,100円
医 師 職	大 学 卒	427,500円	480,900円	526,600円
	高 校 卒	—	—	—
医療技術職	大 学 卒	265,200円	303,100円	333,600円
	短 大 卒	255,800円	285,700円	313,300円
看護・保健職	看護学校卒	281,400円	314,000円	349,000円
	准看護学卒	270,500円	304,200円	335,100円
福 祉 職	短 大 卒	255,000円	289,000円	320,500円
	高 校 卒	245,400円	269,400円	308,100円
消 防 職	大 学 卒	295,800円	328,400円	359,500円
	高 校 卒	263,800円	295,800円	328,100円
教 育 職	大 学 卒	264,700円	308,100円	330,900円
	短 大 卒	245,400円	269,400円	308,100円

3 一般行政職の級別職員数等の状況

(1) 一般行政職の級別職員数及び給料表の状況（令和3年4月1日現在）

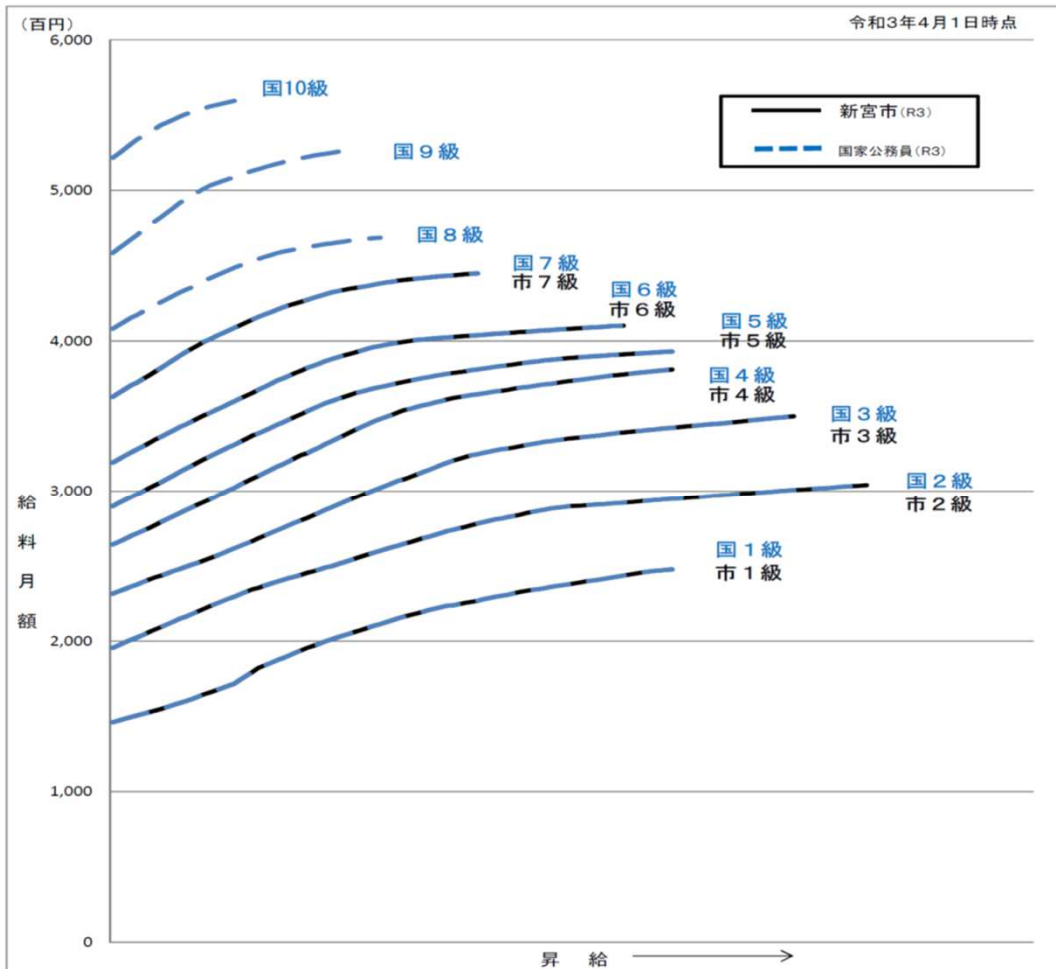
区 分	標準的な職務内容	職員数	構成比	1号給の給料月額	最高号給の給料月額
7 級	理事・部長	11人	5.00%	362,900円	444,900円
6 級	次長・参事・課長・企画員	28人	12.73%	319,200円	410,200円
5 級	主幹・課長補佐	36人	16.36%	289,700円	393,000円
4 級	係長	46人	20.91%	264,200円	381,000円
3 級	主任	17人	7.73%	231,500円	350,000円
2 級	主事・技師	43人	19.55%	195,500円	304,200円
1 級	事務員・技術員	39人	17.73%	146,100円	247,600円

- (注) 1 新宮市の給与条例に基づく給料表の級区分による職員数である。  
 2 標準的な職務内容とは、それぞれの級に該当する代表的な職務である。



(注) 平成18年に9級制から7級制に変更している。(旧給料表の1級及び2級並びに4級及び5級をそれぞれ統合)

(2) 国との給料表カーブ比較表 (行政職 (一)) (令和3年4月1日現在)



(2) 昇給への人事評価の活用状況

令和3年4月2日から令和4年4月1日 までにおける運用	管理職員		一般職員	
イ. 人事評価を活用している				
活用している昇給区分	昇給可能な 区分	昇給実績が ある区分	昇給可能な 区分	昇給実績が ある区分
上位、標準、下位の区分				
上位、標準の区分				
標準、下位の区分				
標準の区分のみ（一律）				
ロ. 人事評価を活用していない	○	○	○	○
活用予定時期	令和5年1月	令和5年1月	令和5年1月	令和5年1月

4 職員の手当の状況

(1) 期末手当・勤勉手当

新宮市	和歌山県	国
1人当たり平均支給額(2年度) 1,514千円	1人当たり平均支給額(2年度) 1,641千円	—
(2年度支給割合) 期末手当 2.55 月分 勤勉手当 1.90 月分 (1.45) 月分 (0.90) 月分	(2年度支給割合) 期末手当 2.55 月分 勤勉手当 1.90 月分 (1.45) 月分 (0.90) 月分	(2年度支給割合) 期末手当 2.55 月分 勤勉手当 1.90 月分 (1.45) 月分 (0.90) 月分
(加算措置の状況) 職制上の段階、職務の級等による加算措置 ・役職加算 5~15%	(加算措置の状況) 職制上の段階、職務の級等による加算措置 ・役職加算 5~20% ・管理職加算 10~20%	(加算措置の状況) 職制上の段階、職務の級等による加算措置 ・役職加算 5~20% ・管理職加算 10~20%

(注) ( )内は、再任用職員に係る支給割合である。

○勤勉手当への人事評価の活用状況（一般行政職）

令和3年度中における運用	管理職員		一般職員	
イ. 人事評価を活用している				
活用している成績率	支給可能な 成績率	支給実績が ある成績率	支給可能な 成績率	支給実績が ある成績率
上位、標準、下位の成績率	○	○	○	○
上位、標準の成績率				
標準、下位の成績率				
標準の成績率のみ（一律）				
ロ. 人事評価を活用していない				
活用予定時期				

(2) 退職手当（令和3年4月1日現在）

新宮市			国		
(支給率)	自己都合	応募認定・定年	(支給率)	自己都合	応募認定・定年
勤続20年	19.6695月分	24.586875月分	勤続20年	19.6695月分	24.586875月分
勤続25年	28.0395月分	33.270750月分	勤続25年	28.0395月分	33.270750月分
勤続35年	39.7575月分	47.7090月分	勤続35年	39.7575月分	47.7090月分
最高限度	47.7090月分	47.7090月分	最高限度	47.7090月分	47.7090月分
その他の加算措置 (定年前早期退職特例措置(2%~45%加算) )			その他の加算措置 (定年前早期退職特例措置(2%~45%加算) )		
1人当たり平均支給額	2,365千円	19,373千円			

(注) 退職手当の1人当たり平均支給額は、令和2年度に退職した職員に支給された平均額である。

### (3) 地域手当（令和3年4月1日現在）

支給実績（令和2年度決算）		0 千円	
支給職員1人当たり平均支給年額（令和2年度決算）		0 円	
支給対象地域	支給率	支給対象職員数	国の制度（支給率）
新宮市	0 %	0 人	0 %

### (4) 特殊勤務手当（令和3年4月1日現在）

支給実績（令和2年度決算）		2,166千円		
支給職員1人当たり平均支給年額（令和2年度決算）		60,403円		
職員全体に占める手当支給職員の割合（令和2年度）		25.8%		
手当の種類（手当数）		5		
手当の名称	主な支給対象職員	主な支給対象業務	支給実績 （令和2年度決算）	左記職員に対する 支給単価
救急出動手当	消防本部又は消防署に勤務する職員	救急活動	572千円	1回につき 100円
防災航空隊手当	和歌山県防災航空隊への派遣職員	和歌山県防災航空隊の業務	390千円	月額 30,000円
福祉事務所勤務手当	福祉事務所に勤務する職員	社会福祉事業法第15条に定める指導監督又は現業	403千円	日額 250円
保育所勤務手当	市立保育所に勤務する職員	新宮市保育所条例第3条に規定する幼児の保育、栄養管理又は給食調理	782千円	日額 200円
税務事務従事手当	税務課に勤務して市税事務に従事する職員	庁舎外における市税の賦課のための調査、又は市税の徴収及び滞納処分	19千円	日額 75円 日額 100円

### (5) 時間外勤務手当

支給実績（31年度決算）	71,976千円
職員1人当たり平均支給年額（31年度決算）	271千円
支給実績（2年度決算）	58,574千円
職員1人当たり平均支給年額（2年度決算）	238千円

（注）職員1人当たり平均支給額を算出する際の職員数は、「支給実績（2年度決算）」と同じ年度の4月1日現在の総職員数（管理職員、教育職員等、制度上時間外勤務手当の支給対象とはならない職員を除く。）であり、短時間勤務職員を含む。

## (6) その他の手当 (令和3年4月1日現在)

手 当 名	内容及び支給単価	国の制度との異同	国の制度と異なる内容	支給実績 (2年度決算)	支給職員1人当たり 平均支給年額 (2年度決算)
扶養手当	扶養親族のある職員に支給 ・配偶者 6,500円 ・子 10,000円 ・父母等 6,500円 ・満16歳の年度当初から満22歳の年度末までの子には5,000円の加算	同じ	—	37,097千円	245,676円
住居手当	・借家の場合 住居を借り受け月額12,000円を超える家賃を支払っている職員に支給 (借家) 最高27,000円	同じ	—	15,803千円	246,926円
通勤手当	通勤距離が片道2km以上である職員に支給 ・交通機関等利用者 運賃相当額 (最高55,000円) ・自動車等使用者 通勤距離に応じた月額 (3,900円～31,600円) を支給	同じ	—	10,900千円	36,701円
管理職手当	管理又は監督の地位にある職員に支給 ・部長、理事等 66,400円 ・次長、参事等 56,400円 ・課長、室長等 51,900円 ・企画員、主幹等 44,100円	同じ	—	35,462千円	644,771円
休日給	祝日法による休日等に勤務した職員に支給 勤務1時間あたりの給与額 ×135/100×勤務時間数	同じ	—	11,821千円	187,636円
夜勤手当	正規の勤務時間として深夜に勤務した職員に支給 勤務1時間あたりの給与額 ×25/100×勤務時間数	同じ	—	3,058千円	71,125円



## 5 特別職の報酬等の状況（令和3年4月1日現在）

区 分		給 料 月 額 等		
給 料 報 酬	市 長	700,000円	(参考)類似団体における最高/最低額	
	副 市 長	594,000円	950,000円 /	592,900円
	議 長	407,000円	781,000円 /	522,400円
	副 議 長	374,000円	510,000円 /	310,000円
	議 員	352,000円	455,000円 /	280,000円
期 末 手 当	市 長	(2年度支給割合)		
	副 市 長	3.15月分	加算40%	
退 職 手 当	議 長	(2年度支給割合)		
	副 議 長 議 員	4.15月分	加算15%	
退 職 手 当	市 長	(算定方式)	(1期の手当額)	(支給時期)
	副 市 長	給料月額×35/100×在職月数	11,760,000円	任期ごと
	備 考	給料月額×28/100×在職月数	7,983,360円	任期ごと

(注) 2 退職手当の「1期の手当額」は、4月1日現在の給料月額及び支給率に基づき、1期(4年=48月)勤めた場合における退職手当の見込額である。

## 6 職員数の状況

### (1) 部門別職員数の状況と主な増減理由

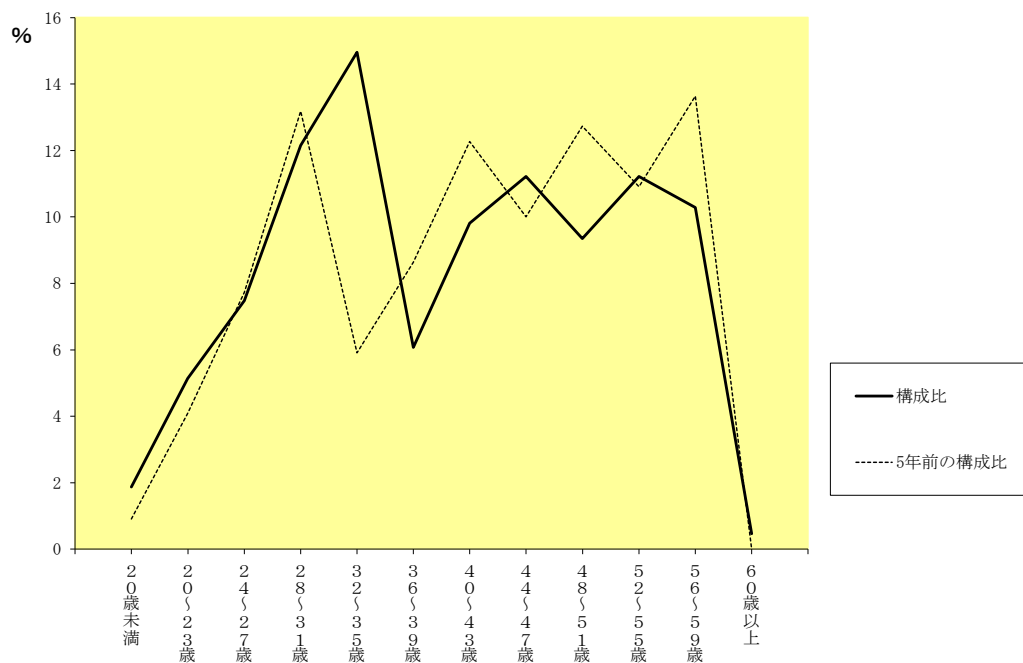
(各年4月1日現在)

区 分		職員数		対前年 増減数	主な増減理由	
		令和2年	令和3年			
普 通 会 計 部 門	一 般 行 政 部 門	議会	5	5	0	定員管理上における増 定員管理上における減 定員管理上における増 定員管理上における増 定員管理上における増
		総務・企画	64	67	3	
		税務	13	13	0	
		民生	53	54	1	
		衛生	21	23	2	
		農林水産	9	9	0	
		商工	11	11	0	
		土木	23	25	2	
	小 計	199	207	8	<参考> 人口1万人当たり職員数 74.3人 (類似団体の人口1万人当たり職員数 75.0人)	
	教育部門	41	41	0	定員管理上における増	
消防部門	54	55	1	定員管理上における減		
小 計	95	96	1	<参考> 人口1万人当たり職員数 108.8人 (類似団体の人口1万人当たり職員数 94.5人)		
公 営 会 計 等 部 門	病 院	297	294	△ 3	定員管理上における減	
	水 道	8	9	1	定員管理上における減	
	交 通	18	18	0	定員管理上における減	
	小 計	323	321	△ 2		
合 計		617	624	7	<参考> 人口1万人当たり職員数 115.3人	
		[751]	[751]	[ 0 ]		

(注) 1 職員数は一般職に属する職員数である。

2 [ ]内は、条例定数の合計である。

(2) 年齢別職員構成の状況（令和3年4月1日現在）



区分	20歳未満	20歳～23歳	24歳～27歳	28歳～31歳	32歳～35歳	36歳～39歳	40歳～43歳	44歳～47歳	48歳～51歳	52歳～55歳	56歳～59歳	60歳以上	計
一般行政職員数	4人	11人	16人	26人	32人	13人	21人	24人	20人	24人	22人	1人	214人

(3) 職員数の推移

(単位：人・%)

部門別 \ 年度	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	平成31年	令和2年	過去5年間の増減数(率)	
一般行政	206	205	203	202	198	207	1	0.5%
教育	41	41	42	41	40	41	0	0.0%
消防	55	56	55	57	57	55	0	0.0%
普通会計	302	302	300	300	295	303	1	0.3%
公営企業等会計	329	330	330	332	330	321	△8	△2.4%
総合計	631	632	630	632	625	624	△7	△1.1%

- (注) 1 各年における定員管理調査において報告した部門別職員数。  
 2 合併した団体にあつては、合併前の年については合併前の旧団体の合計職員数。

## 7 公営企業職員の状況

### (1) 水道事業

#### ① 職員給与費の状況

##### ア 決算

区 分	総費用 A	純損益又は 実質収支	職員給与費 B	総費用に占める 職員給与費比率 B/A	(参考) 31年度の総費用に占 める職員給与費比率
2年度	千円 573,091	千円 66,888	千円 67,061	% 11.7	% 13.7

区 分	職員数 A	給与費				一人当たり 給与費 B/A	(参考) 団体平均 一人当たり給与費 千円
		給料	職員手当	期末・勤勉手当	計 B		
2年度	人 9	千円 31,687	千円 6,583	千円 13,915	千円 52,185	千円 5,798	千円 6,045

- (注) 1 職員手当には退職給与金を含まない。  
 2 職員数は、令和2年3月31日現在の人数である。  
 また、任期付短時間勤務職員（再任用職員（短時間勤務））及び会計年度任用職員を含まない。  
 3 給与費については、任期付短時間勤務職員（再任用職員（短時間勤務））の給与費が含まれ  
 ているが、会計年度任用職員の給与費は含まれていない。

#### ② 職員の平均年齢、基本給及び平均月収額の状況（令和3年4月1日現在）

区 分	平均年齢	基本給	平均月収額
新 宮 市	47.8 歳	293,402 円	483,203 円
団 体 平 均	45.3 歳	335,096 円	502,816 円
事 業 者	—	—	—

(注) 平均月収額には、期末・勤勉手当等を含む。

#### ③ 職員の手当の状況

##### ア 期末手当・勤勉手当

新宮市		団体平均	
1人当たり平均支給額(令和2年度) 1,546千円		1人当たり平均支給額(令和2年度) 1,480千円	
(2年度支給割合) 期末手当 2.55月分 (1.45)月分 勤勉手当 1.90月分 (0.90)月分		(2年度支給割合) 期末手当 月分 勤勉手当 月分	
(加算措置の状況) 職制上の段階、職務の級等による加算措置 ・役職加算 5~15%		(加算措置の状況) 職制上の段階、職務の級等による加算措置	

##### イ 退職手当（令和3年4月1日現在）

新宮市			団体平均		
(支給率)	自己都合	応募認定・定年	(支給率)	自己都合	応募認定・定年
勤続20年	19.6695月分	24.586875月分	勤続20年	月分	月分
勤続25年	28.0395月分	33.27075月分	勤続25年	月分	月分
勤続35年	39.7575月分	47.709月分	勤続35年	月分	月分
最高限度額	47.709月分	47.709月分	最高限度額	月分	月分
その他の加算措置 (定年前早期退職特例措置(2%~45%加算))			その他の加算措置		
1人当たり平均支給額	0千円	2,059千円	1人当たり平均支給額	千円	669千円

(注) 退職手当の1人当たり平均支給額は、令和2年度に退職した職員に支給された平均額である。

ウ 地域手当（令和3年4月1日現在）

支給実績（令和2年度決算）			0 千円
支給職員1人当たり平均支給年額（令和2年度年度決算）			0 円
支給対象地域	支給率	支給対象職員数	一般行政職の制度（支給率）
新宮市	0 %	0 人	0 %

エ 特殊勤務手当（令和3年4月1日現在）

支給実績（令和2年度決算）	8千円
支給職員1人当たり平均支給年額（令和2年度年度決算）	4,000円
職員全体に占める手当支給職員の割合（令和2年度）	0.0%
手当の種類（手当数）	0

オ 時間外勤務手当

支給実績（平成31年度決算）	1,691千円
職員1人当たり平均支給年額（平成31年度決算）	241千円
支給実績（令和2年度決算）	2,603千円
職員1人当たり平均支給年額（令和2年度決算）	289千円

（注）時間外勤務手当には、休日勤務手当を含む。

カ その他の手当（令和3年4月1日現在）

手当名	内容及び支給単価	一般行政職の制度との異同	一般行政職の制度と異なる内容	支給実績 （令和2年度決算）	支給職員1人当たり平均支給年額 （令和2年度決算）
扶養手当	扶養親族のある職員に支給 ・配偶者 6,500円 ・子 10,000円 ・父母等 6,500円 ・満16歳の年度当初から満22歳の年度末までの子には5,000円の加算	同じ	—	986千円	197,200円
住居手当	・借家の場合 住居を借り受け月額12,000円を超える家賃を支払っている職員に支給 (借家) 最高27,000円	同じ	—	564千円	282,000円
通勤手当	通勤距離が片道2km以上である職員に支給 ・交通機関等利用者 運賃相当額 (最高55,000円) ・自動車等使用者 通勤距離に応じた月額 (3,900円～31,600円) を支給	同じ	—	402千円	80,515円
管理職手当	水道事業所長 66,400円 業務課長・工務課長 51,900円	同じ	—	1,419千円	709,800円

## (2) 簡易水道事業

### ① 職員給与費の状況

#### ア 決算

区 分	総費用 A	純損益又は 実質収支	職員給与費 B	総費用に占める 職員給与費比率 B/A
2年度	千円 103,251	千円 △ 39,938	千円 10,278	% 10.0

区 分	職員数 A	給与費				一人当たり 給与費 B/A	(参考) 団体平均 一人当たり給与費 千円
		給料	職員手当	期末・勤勉手当	計 B		
2年度	人 1	千円 4,677	千円 1,330	千円 2,209	千円 8,216	千円 8,216	千円 6,045

- (注) 1 職員手当には退職給与金を含まない。  
 2 職員数は、令和2年3月31日現在の人数である。  
 また、任期付短時間勤務職員（再任用職員（短時間勤務））及び会計年度任用職員を含まない。  
 3 給与費については、任期付短時間勤務職員（再任用職員（短時間勤務））の給与費が含まれているが、会計年度任用職員の給与費は含まれていない。

### ② 職員の平均年齢、基本給及び平均月収額の状況（令和3年4月1日現在）

区 分	平均年齢	基本給	平均月収額
新 宮 市	56.0 歳	389,800 円	684,835 円
団 体 平 均	45.3 歳	335,096 円	502,816 円
事 業 者	—	—	—

(注) 平均月収額には、期末・勤勉手当等を含む。

### ③ 職員の手当の状況

#### ア 期末手当・勤勉手当

新宮市		団体平均	
1人当たり平均支給額(令和2年度) 2,209千円		1人当たり平均支給額(令和2年度) 1,480千円	
(2年度支給割合) 期末手当 2.55月分 (1.45)月分 勤勉手当 1.90月分 (0.90)月分		(2年度支給割合) 期末手当 月分 勤勉手当 月分	
(加算措置の状況) 職制上の段階、職務の級等による加算措置 ・役職加算 5~15%		(加算措置の状況) 職制上の段階、職務の級等による加算措置	

#### イ 退職手当（令和3年4月1日現在）

新宮市			団体平均		
(支給率)	自己都合	応募認定・定年	(支給率)	自己都合	応募認定・定年
勤続20年	19.6695月分	24.586875月分	勤続20年	月分	月分
勤続25年	28.0395月分	33.27075月分	勤続25年	月分	月分
勤続35年	39.7575月分	47.709月分	勤続35年	月分	月分
最高限度額	47.709月分	47.709月分	最高限度額	月分	月分
その他の加算措置 (定年前早期退職特例措置(2%~45%加算))			その他の加算措置		
1人当たり平均支給額 0千円 0千円			1人当たり平均支給額 千円 669千円		

(注) 退職手当の1人当たり平均支給額は、令和2年度に退職した職員に支給された平均額である。

ウ 地域手当（令和3年4月1日現在）

支給実績（令和2年度決算）			0 千円
支給職員1人当たり平均支給年額（令和2年度年度決算）			0 円
支給対象地域	支給率	支給対象職員数	一般行政職の制度（支給率）
新宮市	0 %	0 人	0 %

エ 特殊勤務手当（令和3年4月1日現在）

支給実績（令和2年度決算）	0千円
支給職員1人当たり平均支給年額（令和2年度年度決算）	0円
職員全体に占める手当支給職員の割合（令和2年度）	0.0%
手当の種類（手当数）	0

オ 時間外勤務手当

支給実績（平成31年度決算）	338千円
職員1人当たり平均支給年額（平成31年度決算）	338千円
支給実績（令和2年度決算）	176千円
職員1人当たり平均支給年額（令和2年度決算）	176千円

（注）時間外勤務手当には、休日勤務手当を含む。

カ その他の手当（令和3年4月1日現在）

手当名	内容及び支給単価	一般行政職の制度との異同	一般行政職の制度と異なる内容	支給実績 （令和2年度決算）	支給職員1人当たり平均支給年額 （令和2年度決算）
扶養手当	扶養親族のある職員に支給 ・配偶者 6,500円 ・子 10,000円 ・父母等 6,500円 ・満16歳の年度当初から満22歳の年度末までの子には5,000円の加算	同じ	—	516千円	516,000円
住居手当	・借家の場合 住居を借り受け月額12,000円を超える家賃を支払っている職員に支給 （借家）最高27,000円	同じ	—	0千円	0円
通勤手当	通勤距離が片道2km以上である職員に支給 ・交通機関等利用者 運賃相当額 （最高55,000円） ・自動車等使用者 通勤距離に応じた月額 （3,900円～31,600円） を支給	同じ	—	109千円	109,092円